

第7プロック(栗山)2連覇

—第15回町民駅伝大会—



各地区の精銳が健脚を競う、第15回町民駅伝大会が21日(日)中台の桜井商店前から保養センターまでの10区間を13チームが参加して、プロック対抗



地域の期待を担って力走する選手(中台)

ひ
う
ば

で行われました。

開会式で町体育協会宇野克彰会長は、「地域の代表として、怪我のないよう頑張つてください」と激励しました。

スタート地点では、中台地区のみなさんより温かい甘酒がふるまわれ、また、中継所や沿道での応援ぶりも近年にない熱の入れようで、駅伝に対する意気込みが伺えました。

選手のみなさんは寒さんなどこへやら、栗山プロックが53分17秒で2位以下を2分以上も引き離し、圧倒的な強さを見せ、2連覇を果たしました。

大会結果は次のとおりです。

(敬称略)

■プロック入賞チーム

優勝 7プロック(栗山)
準優勝 5プロック(本町・古川・両国新田)

第3位 12プロック(南部1)
■区間賞(○はプロック名)

第1区 奥崎 真琴
第2区 細野 勉
第3区 遠藤 淳

第4区 市原 信幸
第5区 松田 浩一
第6区 中村 貴幸
第7区 川代 真弓
第8区 太智ひろみ
第9区 守屋とき子
第10区 子安 幸雄

成田栄三郎	宇井 芝童	池田 春江	秋葉 とく
戸村 静華	伊藤 啓霜	海保 きみ	成二年の初護摩をたく
掛川 友代	宇井 ちい	大場 和可	杖湯治場の神前にあり
藤代 ゆう	明日はまた四度目の手術受く夫	明和	二十度を保ち育てし胡蝶蘭新年
山口 一秋	がさよぶけがたに電話かけぬ	向後 泰治	迎へ初花ほころぶ
若水や父越えし背のたくましく	暖冬に育ちすぎたる大根は抜か	掛川 友代	ざるままに畑へ残す
初日待つ甘酒貰う浜に来て	あとをつぎ初めて買ひし耕運機	藤代 ゆう	夫まつる護国神社に吾はきて平
山口 一秋	五十円にて肩屋もち去る	明和	癒えし人捧げゆきしかひと本の
針始め待たず急ぎの仕立物	(選者)土屋 栗水	向後 泰治	短歌
若梅あやめ	茅葺きの出で湯の宿にくつろげ	掛川 友代	夫まつる護国神社に吾はきて平
兼題を胸にまどろむ寢正月	ば瀬音に混じり風の音する	藤代 ゆう	癒えし人捧げゆきしかひと本の
(選者)土屋 栗水	津田 若菜	明和	杖湯治場の神前にあり
茅葺きの出で湯の宿にくつろげ	輝やける未来のあれな男の孫の	向後 泰治	二十度を保ち育てし胡蝶蘭新年
ば瀬音に混じり風の音する	初に迎ふる元旦祝ふ	掛川 友代	迎へ初花ほころぶ
津田 若菜	(選者)斎藤 つね子	明和	ざるままに畑へ残す
輝やける未来のあれな男の孫の	茅葺きの出で湯の宿にくつろげ	向後 泰治	夫まつる護国神社に吾はきて平
初に迎ふる元旦祝ふ	ば瀬音に混じり風の音する	掛川 友代	癒えし人捧げゆきしかひと本の
(選者)斎藤 つね子	津田 若菜	明和	杖湯治場の神前にあり